

がんばるお店応援!!



2,500円
500円券を5枚綴り

(食事券)
のグルメチケットを

25%
プレミアム付き

2,000円

で販売!!

500円
お得!!

美味しいグルメを
お得に食べられる!!

チケットは予約抽選販売

一人5セットまで
申込可能

応募期間

応募受付開始 2023年1月5日(木)～
受付締め切り 2023年1月17日(火)
※ハガキ・FAXをご利用の場合は必着

入間市商工会HPで
参加店最新情報
発信中!!

A
ネットで
応募

商工会ホームページ
特設サイトの予約受
付フォームからお申
込できます。

<https://www.irimashi-sci.org/>

入間市商工会



B
ハガキかFAXで
応募

①郵便番号 ②住所 ③フリガナ
④氏名 ⑤電話番号
⑥希望購入セット数
を官製ハガキに記載して、入間市
商工会へ郵送してください。
FAXでもご応募できます。

〒358-0001 入間市向陽台1-1-7
入間市商工会
Fax. 04-2964-1214

※重複してお申込いただいた場合には、無効になることがあります。※当選結果のお知らせは、当選通知の発送をもって代えさせていただきます。

ご当選の方は入間市商工会にてチケットを引換購入できます。

■主催 入間市商工会 Tel. 04-2964-1212 ■後援 入間市

いるま BIZ NEWS

入間市商工会 会報

令和5年(2023年)1月号

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着きの兆しを見せ、行動規制や水際対策の緩和により「3年ぶり」という言葉が様々な場面で聞かれ、街や観光地も賑わいを取り戻しつつあります。しかしながら、オミクロン株に対応したワクチン接種が進まない中、「第8波」の予兆も拭えず、「ウィズコロナ」という新たな日常、更には、ウクライナ侵攻によるエネルギー価格や原材料の高騰、円安による物価上昇など、先行きが不透明な状況が続くものと思われます。

また、いよいよ本年の10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式として「インボイス制度」が開始となり、昨年の1月1日より施行された「改正電子帳簿保存法」も、2年間の猶予期間を経て、来年の1月から本格的に対応を求められることとなります。

こうした中、本年も入間市商工会は、地域の小規模事業者にとって身近で親しみやすい相談・支援窓口として、商工業の活性化、地域振興のための様々な事業展開を積極的に行って参ります。

具体的には、1月に昨年見送られた「会員交流賀詞交歓会」や「インボイス制度説明会及び個別相談会」を開催。2月から3月にかけては丸広百貨店入間店及び近隣商店街にて「雛飾り展示会」や「確定申告相談会」。6月には創業予定者等に向けた「入間創業塾」。7月から9月は「各地区夏祭り」や、小学生を対象とした「そろばん大会」。9月から11月には簿記の初心者に向けた「初級簿記講座」。この他、「歳末大売り出し事業」「いるま事業」「ミニ商談会」など、多彩な事業を実施して参ります。

今年は「卯（うさぎ）年」です。

「卯」は、穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれ、「卯年」は何かを開始するのに縁起がよく、景気回復、好転するよい年になると言われているそうです。

入間市商工会といたしましても、勢いよく成長し、大きく飛躍する年となるよう、役職員一丸となって頑張って参ります。

皆様にご多幸が訪れる素晴らしい年となりますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

入間市商工会 会長 関根栄一



永井副会長

関根会長

山畑副会長

女性部からの
お知らせ
お雛様の段飾り・つるし雛と、おおぎ第二保育園児による
お雛様の作品を展示します。

◆期間：令和5年2月25日(土)～3月3日(金)

◆雛飾り展示場所：丸広百貨店入間店エントランスホール（メイン会場）
（10時～18時）※25日のみ12時～となります

その他、アポボ商店街・扇町屋通りの協力店にておおぎ第二保育園児によるお雛様の作品や各店舗のお雛様が展示されています。
※展示日時は協力店の営業日、営業時間により異なります。



入間市商工会 会報 令和5年1月号

発行所 入間市商工会 発行人 会長 関根栄一
発行日 令和5年1月1日



企業・街・暮らし 入間の元気を応援します
入間市商工会

〒358-0001 入間市向陽台1-1-7 TEL 04 (2964) 1212 FAX 04 (2964) 1214
URL <https://www.irimashi-sci.org/> Eメール irm@irimashi-sci.org



企業・街・暮らし 入間の元気を応援します
入間市商工会

令和4年(2022年)各事業報告

入間市商工会では、地域中小企業・小規模事業者の経営相談や様々な事業やイベントの実施など、行政や各種関連団体と連携しながら日々活動しております。令和4年を振り返り、主な事業をご紹介します。

新型コロナウイルス対策支援

1月～7月

入間市商工会は中・小規模事業者の皆様を支援する団体として、事業復活支援金や埼玉県感染防止対策協力金などの各種給付金の相談支援を行いました。特に5月中は原則毎週月・火・木・金に行政書士による無料相談会を実施し、令和4年1月から7月までの行政書士相談日だけで延べ約260事業所の方が相談にお見えになりました。



入間創業塾

7月2日～7月30日

入間市商工会では創業を目指す方、創業間もない方のために毎年「入間創業塾」を開催しており、昨年は10名の方にご参加をいただきました。中小企業診断士や



税理士といった専門家から経営の基礎について詳しく学ぶことが出来ました。また例年に比べて少人数での開催となりましたが、受講者同士横のつながりが生まれるなど、良い機会となりました。

インボイス説明会

11月4日

一昨年に引き続き昨年も11月4日に消費税インボイス制度の説明会を開催いたしました。税理士の渡邊一成先生をお迎えした上で、消費税の仕組みから実際のインボイスとは何か、登録までのスケジュール、今後の留意点等について分かりやすく説明いただきました。またインボイス説明会に加えて個別相談会も開催するなど、インボイスに関する支援も積極的に行いました。



女性部 雛飾り

2月25日～3月3日

丸広百貨店入間店にて毎年開催している雛飾り展示会。令和4年3月も好評を博しました。また、令和4年度全国商工会女性部連合会の“まちづくり顕彰”にエントリーしたところ、関東ブロックの推薦をいただき、見事顕彰を受賞しました。この賞は地域や社会に貢献しながら豊かなまち（地域）づくりのため様々な分野で積極的に事業に取り組み、地域活性化に大きく寄与している女性部に称えられるものです。令和5年も部員が丹精込めた作品を展示します。受賞を励みに今年もいい展示会にしていきたいです。



この賞は地域や社会に貢献しながら豊かなまち（地域）づくりのため様々な分野で積極的に事業に取り組み、地域活性化に大きく寄与している女性部に称えられるものです。令和5年も部員が丹精込めた作品を展示します。受賞を励みに今年もいい展示会にしていきたいです。

初級簿記講座

9月12日～11月8日

市内税理士の鈴木孝夫先生を講師にお招きして全16回の簿記講座を開催しました。

昨年は13名の方にご参加いただき、先生の丁寧な指導の下、皆様非常に熱心に取り組んでおられました。簿記は企業が求める資格として人気があり資格取得を目指している方、学びたい方などどなたでも受講できます。今年も開催を予定しておりますので、開催をお待ちください。



優良従業員表彰

11月22日

会員事業所からご推薦をいただき、所属する従業員の皆様を対象に、永年勤続（10年以上）や、会社に功績のあった優良従業員を入間市商工会長から賞状を授与。昨年は27名の方々が受賞され、表彰式当日は従業員の他、経営者も同席される事業所もありました。例年表彰式後に懇親会を開催しておりますが、新型コロナ



ウイルス感染拡大防止から開催できませんでした。今年は通常開催に向けて取り組んでいきたいと思っています。

青年部 活動報告

通 年

青年部では毎年、女性部と共同で献血運動や市内の清掃活動として絆感謝運動を行っています。また昨年は、部員間で企画をした税務研修や久々の日帰り旅行に行ってきました。新型コロナウイルスの影響により活動が制限されていた中、多くの事業を行えたことは今年に活かしていきたいと思います。また青年部として地域活性化に貢献する為、様々な企画を行っていききたいと思います。



第42回 入間万燈まつり

10月22日

念願の、3年ぶりとなります『入間万燈まつり』が開催されました。コロナ禍の開催ということで、実行委員会では議論に議論を重ね、皆様の安全に配慮し残念ながら規模を縮小しての開催となりました。一日限りの開催でしたが、今まで出来なかった悔しさを晴らすようなステージイベントやお囃子など大変盛り上がりしました！

『入間万燈まつり』の長い歴史の灯を消さないよう、なんとか開催できたことに喜びを感じました。



歳末大売出し事業

12月12日～12月25日

12月12日(月)から12月25日(日)にかけて歳末大売出し「歳末わくわくねらい打ち大セール」を開催いたしました。140店舗ほどの加盟店にて、その場でスクラッチくじを行い、前回に引き続き今回は必ず無しで全ての参加者が当選する方法で実施しました。また今回は「Wチャンス」と銘打ち、スクラッチくじの応募券を集めて希望の豪華賞品に応募できるようにして、更に参加者が楽しめるように企画いたしました。今後も消費を喚起し、コロナの影響を受けている事業所の支援につながるような取り組みを実施してまいります。

